



2025 年 2 月 6 日

八女市とソフトバンク株式会社、 デジタルデバйд対策で連携協定を締結

◆ 概要

市民に対するスマートフォン教室の開催など、八女市におけるデジタルデバйд（情報格差）の解消を目的に様々な事業をソフトバンク株式会社と協力して実施します。

◆ これまでの経過

スマートフォンの操作に不安がある高齢者などを対象に令和 6 年 7 月～9 月にスマートフォンの疑問や悩み事を解決する「スマホ何でも相談会」、専用車内で受講できる「スマホ教室@スマサポ号」をソフトバンク株式会社と協力し、試験的に実施しました。また、これらの取り組みを 10 月からは事業化し、デジタルデバйд（情報格差）の解消と市民のデジタルリテラシー向上に取り組んでいます。

◆ 今後の取り組み

「スマホ何でも相談会」、「スマホ教室@スマサポ号」を継続しつつ、新たに「スマホ活用支援員養成講座」に取り組みます。スマホ活用支援員とは、スマートフォンの使い方をわかりやすく教えることができる市民サポーターで、サロンなど比較的少人数グループへ派遣することを想定しています。また、社会福祉協議会などと連携し、地域コミュニティ単位で「集合型スマホ教室」の開催をソフトバンク株式会社の協力のもと取り組む予定です。さらに、本庁舎において「スマホ相談ブース」を開設するよう調整しています。（週 1 回程度）

◆ 連携協定締結式

八女市とソフトバンク株式会社は、地域におけるデジタルデバйд（情報格差）の解消を目的とする連携協定を締結し、八女市の住民がデジタル技術をより効果的に活用できるよう、「今後の取り組み」に記載している事業を展開します。

この度、以下の通り連携協定締結式を執り行います。つきましては、各メディア関係者の皆様取材のご案内を申し上げます。

日時：令和 7 年 2 月 21 日（金曜日） 15：00～

場所：八女市役所 301 会議室

問い合わせ先
八女市役所
DX推進室DX推進係
0943-23-1294